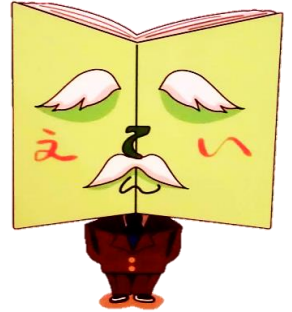


## 図書室だより vol. 9

いつも、文化の森てんえい「図書室」をご利用いただき、ありがとうございます。  
今月も皆さんからのリクエストのほか、新刊・話題の本を数多く取り扱っていますので、ぜひ利用してみてください。



## 文化の森からのお知らせ

### 「おすすめ本紹介」特集号！！

図書室をご利用の方から、数多くのおすすめ本を投稿していただきました。  
そこで、今回の「文化の森からのお知らせ」では、特集号としておすすめ本を紹介したいと思います。  
この機会に今回おすすめされた本をぜひ読んでみてください。また、おすすめ本の投稿も随時受け付けていますので、たくさんの投稿をお願いします。

#### M さんのおすすめ本

【RDG】 荻原 規子 作 角川書店

山伏の修験場として世界遺産に認定される、玉倉神社に生まれ育った鈴原泉水子という女の子の話です。この本の魅力は、「山伏」や「忍者」、「陰陽師」など、昔から術などを使い、神に近い存在とされていた者や、その者たちが使う言葉などが出てきて、私達からほど遠いものを味わわせてくれるところです。

登場人物たちがくり広げるストーリーがとてもおもしろい本になっています。



#### I さんのおすすめ本

【またね】 なあち 作 スターツ出版

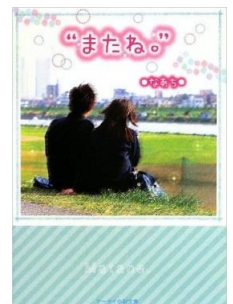
この本は、ある中学生の実話をもとに作られた恋のお話です。

主人公の菜摘は、体験入学で2つ年上の大輔にひと目ボレをする。その後、偶然街で会い仲良くなり、2人はいつしか大切な存在になっていきます。

しかし、2人はむすばれない…… ずっと一緒にいるはずだったのに……

そんな2人の心が交差する切なく涙あふれる物語です。

ぜひ、読んでみてください。きっとあなたも好きな人を大切にできるはずです。



#### Y さんのおすすめ本

【カラダ探し】 ウェルザート 作 スターツ出版

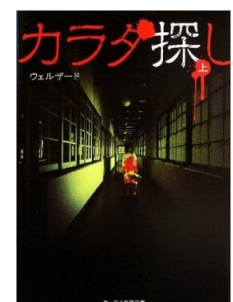
学校にまつわる赤い人の怪談。「ねえ、明日香…私のカラダ探して」。

明日香達は、夜の学校で友人の遥のバラバラにされたカラダを探すことになる。

カラダをすべて探さないと、11月9日は、繰り返され、赤い人に殺され続ける。

赤い人の正体は？

遥はなぜカラダ探しを頼む？



#### K さんのおすすめ本

【自閉症の僕が飛び跳ねる理由】 東田 直樹 作 角川文庫

筆者は重度の自閉症。突然走り出したり、奇声を上げたり、勝手に体が動いてしまう。しかも、他人とのコミュニケーションがうまく取れないため、何を考えているのか理解してもらえない。

そんな筆者が母親のアイデアで段ボール製のキーボードの文字を指で指すことで、会話ができるようになった。見かけからは想像もできない素晴らしい人生観やなぜ奇異な行動をとってしまうのか。そして伝えたくても伝えられなかった苦しい胸の内などを明かしていく。

